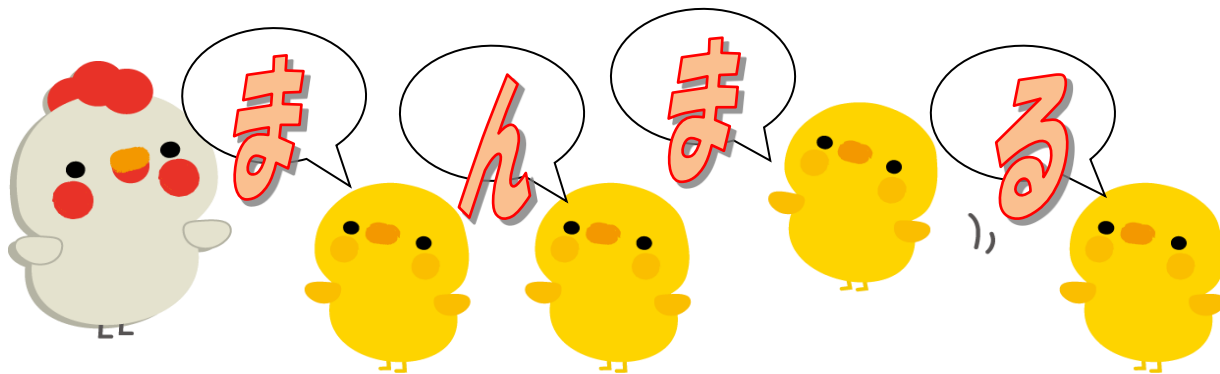




第54号令和7年9月発行
社会福祉法人財団 宮城県済生会
宮城県済生会みやぎ乳児院
富谷市成田 8 丁目 4-6
TEL 022[351]5215

<https://miyagi-saiseikai.com/nyujiin/>



宮城県済生会みやぎ乳児院 施設長 杉山謙治

皆様、いかがお過ごしでしょうか。

今年の夏も異常な暑さや猛烈な雷雨が日本全国あちこちで発生し、九州や東北北部で大きな災害をもたらしました。また、東北や北海道ではクマによる被害も報告されるなど自然の恐ろしさを身近に感じるが多くなったように思います。

自然災害が多発する中で、みやぎ乳児院では毎月 1 回地震や火災を想定した避難訓練を行っています。職員は、緊張感をもって子どもたちを安全ところへ避難させ、訓練終了後の反省会では改善点を話し合い、子どもたちがより安全に避難できるよう訓練を積み重ねていますのでご安心いただければ幸いです。

9月1日現在29名の子どもたちが元気に生活しています。今年度に入り一時保護委託を含め10名の子どもが退所し、8名が家庭復帰、2名が児童養護施設に移りました。家庭や新しい環境で、今年の夏の思い出をたくさん作ってくれていると思います。みやぎ乳児院の子どもたちも自分で植えた真っ赤なミニトマトをおいしそうに食べて元気に過ごしています。

このところ百日咳の感染者数の増加が報道されています。乳児院にウイルスを持ち込まないよう職員一同、手指消毒やマスク着用等の対策強化図っております。保護者の皆さまには感染防止対策の一環として、面会の自粛をお願いすることもありますのでご協力をお願いします。また、面会時には安全対策の一環として手荷物をロッカーにお預かりすることにしたのでご理解とご協力をお願いします。

I 理念

済生会創設の精神のもとに、児童を取り巻く社会情勢の変化に柔軟に対応し、子どもが大人に守られ、大切にされ、安心して生活できる開かれた安全な養育環境を整え、入所児童の生命と人権を守り、健やかな成長を支援する。

II 基本方針

【保育目標】 素直で、明るく、優しい、健康な子の育成

- ・子どもの個性を尊重し、その人権を守り、最善の利益を追求します。
- ・子どもの発達段階に応じた生活習慣等の確立を支援します。
- ・子どもとの愛着関係を育み、豊かな感性を育てます。
- ・子どもの気持ちをくみ取り、また意見を聞きながら自立を支援します。
- ・子どもの成長を喜び、再出発(家族再統合、里親養育等)を支援します。
- ・職員は、子どもとの関係性を常に重視し、向上心、探求心を持ち、柔軟に子どもたちを支援します。

なつまつり



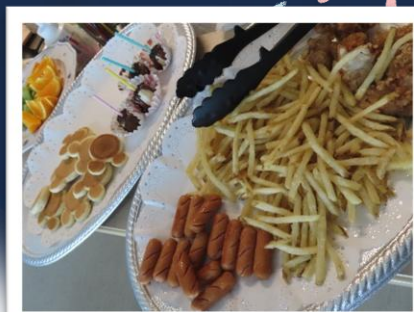
わっしょい！
わっしょい！

7月30日に夏まつりを開催しました。子どもたちは甚平を着て、年長児は力を合わせてお神輿を引っ張りました。

今年は地域交流広場にお神輿を持って行くと、大人たちのマジックショーに興味津々でとても楽しそうにマジックに参加しています。プレイルームと会議室で、お面やボウリング、スヌーズレン等を楽しみ、ボウリングの景品のお菓子をみんなで囲んで食べました。

たくさん遊んだ後は、パンケーキやチョコバナナ等子どもたちの大好きなメニューのご飯をお腹いっぱいになるまで食べました。

夏の大きなお祭りを全力で楽しんだ子どもたちでした。



水あそび



花火

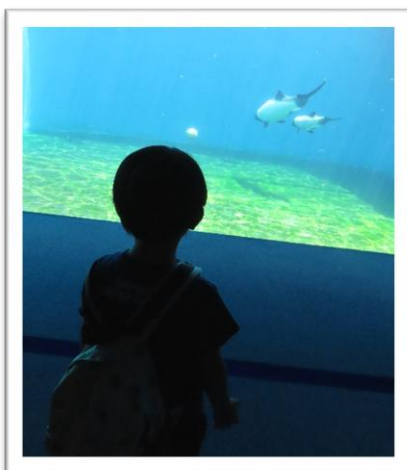


夏の日の夕方みんなで手持ち花火を
行いました。先に大人が見本で花火
に火を点けると初めて見る花火に子
どもたちは「キャー!」と大興奮でし
た。次に子どもたちに花火を渡してあ
げると、びっくりして泣いちゃう子や、
全く動じずにじっと見つめている子も
いました。とても刺激になった楽しい
思い出になりました 🌟





水族館



「イルカいるかな?」「ペンギンいるかな?」とワクワクしながら車でお出掛けしました。イルカショーを見ることは出来ませんが、お母さんイルカと一緒に泳ぐ赤ちゃんイルカを子どもたちは興味津々で見っていました🐬

ちきゅうのにわ

近隣のイオンモールにある施設に遊びに行きました♪
大型玩具に子どもたちは興味津々と
初めての場所に若干の緊張をしていましたが、
最後は楽しく遊べる事が出来ました。
また、遊びに行こうね!



何回押しても
戻ってくる...
不思議だなあ



大きい滑り台と
ボールプールに大興奮!
何回も入って遊んだよ

～編集後記～

8月の猛暑にも負けず、子どもたちは水遊びや
院外保育、花火等元気いっぱいに
楽しく過ごすことが出来ました!
秋、冬も色々なところにお出かけして健康で楽しく
過ごしていきたいです!

